

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法
 固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています。
- 固定資産の減価償却の方法 定額法
- (2) 資金の範囲 資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。
- (3) 消費税の会計処理 消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	95,159,626	93,670,945
売掛金	13,000	0
未収入金	664,252	1,273,235
立替金	0	1,144
前払費用	1,506,274	1,833,714
仮払金	400,000	0
合計(A)	97,743,152	96,779,038
買掛金	0	0
未払金	5,870,693	2,050,871
未払法人税等	80,000	80,000
未払消費税	0	5,761,000
預り金	1,832,185	599,844
仮受金	0	11,000
前受金	21,214,500	16,407,500
合計(B)	28,997,378	24,910,215
次期繰越収支差額(=A-B)	68,745,774	71,868,823

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	147,491,956	80,821,339	66,670,617
建物附属設備	22,001,712	18,987,835	3,013,877
構築物	2,882,612	1,505,321	1,377,291
車両運搬具	3,738,130	3,738,128	2
器具備品	7,356,876	6,613,604	743,272
ホームページ制作費	324,000	324,000	0
合計	183,795,286	111,990,227	71,805,059

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。